



表紙「よっかいちのいいところ」
新デザイン登場！四日市あすなろう鉄道
表紙こぼれ話は15ページをご覧ください。

特集

市民協働で 住みよいまちへ！

スマホをかざそう！【今月の動画】

- ・四日市あすなろう鉄道
- ・橿中央緑地

見方は、15ページの「広報紙で動画を見よう」をご覧ください。





市民協働で 住みよいまちへ!

～人と人をつなぐまちづくり～

本市は、平成27年4月に「四日市市市民協働促進条例」を施行しました。この条例は、市民活動が公共の場で果たす役割の大きさを市民一人ひとりが理解し、市民協働を促進させるための仕組みを定めたものです。

平成28年3月には、この条例に基づき総合的かつ計画的な市民協働の促進を図るため、市民協働に関する基本方針、目標、基本施策および主な取り組みを示した、「四日市市市民協働促進計画」を策定しました。

この特集では、自分も市民活動に参加したいと感じていただけるような、本市のさまざまな市民協働の取り組みを紹介します。

ちゃんねる
連動



今回の特集の内容は、市政情報等提供番組「ちゃんねるよっかいち」でも紹介します

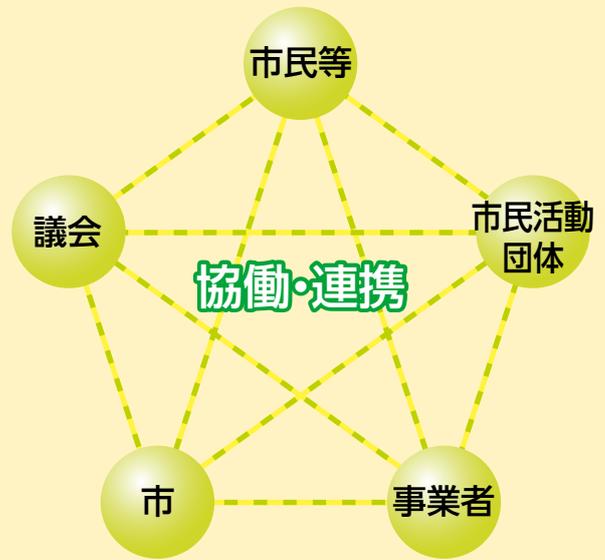
- 地デジ12ch(CTY)
- 11月21日(月)～30日(水)に放送
月・水・金・日曜日 9:30、20:30
火・木・土曜日 12:30、20:30

あなたも市民協働の担い手です!

地域の実情に合った、個性的で豊かな地域社会を築くためには、子育て支援、福祉、防犯、防災の分野をはじめ、地域に根ざした活動を行う市民活動団体や事業者など、さまざまな主体が「公共の担い手の一人」として、課題解決に協力して取り組むという意識を持つことが必要です。

市民協働促進条例では、市民協働の担い手として「市民等、市民活動団体、議会、事業者及び市」を挙げています。市民協働を促進するためには、それぞれの担い手が役割を理解し、「誰がどのように地域の課題を担うことが最適なのか」を考えることが、重要になります。

■市民協働の担い手と領域のイメージ



市民協働の心構え

[1]

対等な関係を
構築します

[2]

相互に
理解します

[3]

自主性と
自立性を
尊重します

[4]

公平・公正と
透明性を
確保します

[5]

目標と
検証結果を
共有します

市民協働で大切なこと

住みよいまちづくりのためには、市民協働の担い手が、それぞれの立場で役割を果たしていくことが大切です。市民協働を「自分のこと」として捉え、自分ができることを持ち寄り、お互いの活動を尊重しつつ、同じ方向に向かって連携して取り組みを進めることが必要となります。

そこで、より良い市民協働を実践するために、右図のような心構えを共有しましょう。

まちに広がる市民協働



なやプラザの概要と活動内容

市民活動の拠点はこんなところです

なやプラザは、市民活動団体の活動・交流の拠点として、市民の自主的な社会貢献活動やまちづくり活動、生涯学習活動を支援しています。

- 貸室や市民活動に関する相談業務など
- 自主事業の実施
市民活動グレードアップセミナーなど



なやプラザ

なやプラザ相談窓口

場所 蔵町4-17 受付時間 9:00~17:00
☎357-1370 FAX 357-1371



なやプラザ
総括マネージャー
金 憲裕さん

さまざまな市民活動の交差点

なやプラザは、会議室や印刷機、コピー機などを備え、市民活動を行う人々に対して、各種関連情報などを提供したり、相談に乗ったりする市民活動の拠点施設です。さまざまな市民活動団体を紹介する情報誌の発行や、広報力や会計事務などのスキルアップを目指す市民活動グレードアップセミナーなどの事業も行っています。

また、さまざまな市民活動の交差点でもあります。市民活動団体が相互に知り合い、協働し、自分たちだけではできなかった成果が生まれています。

11月13日(日)には、多様な市民活動団体や企業などの社会貢献活動を一堂に紹介する「市民協働まつり」を開催します。四日市市でどんな活動が行われているのか、ぜひ一度見に来てください。

まちづくり人材マッチング事業

埋もれていませんか?あなたの力

定年退職した人や出産を機に仕事を辞めた人など、地域で暮らす多様な技能を持つ人材の活躍の場づくりのため、人材と地域ニーズのマッチングを行っています。



相談窓口

まちづくり人材マッチング相談窓口

場所 安島一丁目3-31ララスクエア四日市4階
受付時間 平日10:00~17:00
☎355-1320 FAX 355-1321



まちづくり人材マッチング
事業実行委員会
事務局
若林 辰也さん

少しずつの知恵と行動を 出し合えるように

年齢や子育てが理由で退職した人たちに、知識や経験を生かして地域で活躍してもらうためのまちづくり人材マッチング事業を、市から受託して行っています。今までに行ったマッチングの例としては、個人で開催する映画上映会の手伝いや、塾へ行けない子どもたちにボランティアで勉強を教える学習支援などがありました。忙しい人が増えた現代社会においては、誰か一人が強力なリーダーシップを発揮するのではなく、多くの人たちが少しずつの知恵と行動を出し合うという形が合っていると感じています。

ララスクエア四日市4階に拠点がありますので、「私はこんなことができるんだけど」とか「どんな市民活動があるのか」など、気軽に相談に来ていただければと思います。



地域づくりマイスター養成講座

地域で輝く人が学んでいます

市民活動や市民協働に携わる人材の育成とネットワークの構築を目的とした講座を開催しています。

地域づくりマイスター養成講座の例

- 講義「地域社会と住民自治」
- コミュニケーション演習 ～米国ロングビーチ市の地域づくりリーダーシッププログラムの手法を参考に～
- 地域資源のマッピング演習 ～地域の宝を探すフィールドワーク～
- グループワーク「地域で市民活動・市民協働を進めるために」



地域づくりマイスター養成講座のひとつ

市民協働コーディネーター養成講座

地域づくりの仕掛け人になりませんか

市民活動団体など、さまざまな主体と連携することの必要性を理解して、実行する力を身に付けるための連続講座を開催しています。

対象 市民活動団体や中間支援(※)団体、市職員など

内容 市民活動を円滑に進めることができるよう、市民活動団体が現地でワークショップを行うなど、実践的な講座となっています。



※中間支援とは…… 市民協働に関わるさまざまな主体の間に立って、それぞれの活動の支援や連携を図ることを「中間支援」と言います。

四日市市内では、例えば、市内の地縁団体、NPO、事業者、労働組合、メディア、行政など、さまざまな主体によって設立された公益財団法人ささえあいのまち創造基金が、「人」「もの」「お金」で市民活動を応援する仕組みにより、社会の課題解決や地域の活性化などの公益活動を支える中間支援を行っています。

また、特定非営利活動法人四日市NPO協会も、市民、地縁団体、NPOが協働して活力ある地域づくりを進めるための中間支援を行っています。

本市では、上記に紹介した以外の市民活動団体についても、さまざまな分野で中間支援団体として活動していけるよう、支援の取り組みを進めています。

次のステージに向けて

市民協働促進計画での取り組み

市民協働を促進するため、市民協働促進計画では、次の4つを基本方針として定めています。各基本方針の主な取り組みの例を紹介します。

基本方針 1

市民協働を促進する意識づくりと人材育成

市民の市民活動への参加をより一層促すため、市民協働や市民活動についての意識づくりを進めるとともに、担い手となる人材の確保に向けた取り組みを進めます。



●プロボノ活動支援

プロボノとは、「職業上持っている専門知識などを生かして社会貢献するボランティア」を意味します。社会貢献をしたい人材と、そのような人材から支援を受けたい市民活動団体などのマッチングの機会を提供します。



●子どもたちの協働体験の実施

小・中学生を対象に、協働による地域づくりが体験できる講座やイベントを開催します。



●市民協働虎の巻(手引書)の作成

市民協働の担い手が市民協働への理解を深め、実践するための手引書を作成します。



基本方針 2

市民協働を促進する情報の発信と共有

市民協働に関わるさまざまな主体の相互理解を深め、共通認識を築けるよう、情報を効果的に発信していくとともに、相互の情報共有を円滑にする仕組みを構築します。

- 市民協働の理解を深める広報(右図)やイベント開催情報の提供
- 「なやプラザ市民協働まつり」の開催
- 市民協働情報のプラットフォーム化





基本方針 3

市民協働を促進する市民活動団体の育成・強化

それぞれの地域課題について、効果的な市民協働が展開できるよう、さまざまな主体間をつなぐ中間支援団体の充実を図ります。

中間支援団体は、全体的な観点から市民活動団体相互の連携、情報交換の場やノウハウの提供、活動の助言を行っています。これからは、人材育成やコーディネート機能について、充実・強化が求められます。

- 中間支援団体による人材育成やコーディネート機能の強化
- 協働委託の推進



市民活動団体のネットワーク形成に向けた会議

基本方針 4

市民協働を促進する市民活動の活性化

市民活動団体の活動が活性化し、その中から市民協働がより一層展開されていくよう、活動拠点の拡充や活動の場づくりを進めるとともに、支援の充実を図ります。

- 市民が選ぶ市民活動支援の仕組みの検討
- なやプラザの機能充実



なやプラザのサロンスペース

そして、協働でつながる住みよいまちへ！

多様な産業が集積する四日市には、ものづくりをはじめ、さまざまな分野の技術や知識が蓄積され、さらに、素晴らしい能力を持った人材がたくさんいます。

一人ひとりができること、やりたいことを持ち寄って、身近なところで起こっている地域課題を一つずつ解きほぐし、今よりもっと住みよいまちにしていきましょう。

活躍している地域づくりのリーダーは、「地域での小さなきっかけから最初の一步を踏み出し、その輪が広がっていくと、活動が自然に好転し始めた」と話しています。そのためにも、市民の皆さんの力が必要です。

本市は、人と人が緩やかにつながり、その小さな輪が広がっていくような「協働の意識が息づくまち」を目指します。

編集後記

市民協働は、決して難しいことではなく、身近な課題に気付いた人が行動するところから始まります。市民の皆さんが、自分の周りにある課題に関心を持ち、初めの一步を踏み出せるよう、協働による地域づくりの取り組みを進めていきたいと思えます。(市民協働安全課 後藤、広報広聴課 老谷)

●この特集についてのお問い合わせ・ご意見は **市民協働安全課 ☎354-8179 FAX 354-8316**
広報広聴課 ☎354-8244 FAX 354-3974

平成30年「高校総体」・平成33年「三重とこわか国体」に向けて

スポーツの拠点施設を整備します!

本市には、中央緑地と霞ヶ浦緑地を中心に、複数のスポーツ施設が設置され、多くの市民の皆さんにご利用いただいています。しかし、建物や設備が老朽化しているものも少なくなく、また仕様面で不十分なものもあり、必ずしもすべての競技種目に対応できるものではありません。そこで、規模や機能面で全国レベルの大会にも対応でき、さらに多くの皆さんにご利用いただけるような新たな競技場の整備を進めていきます。

中央緑地

国体の施設基準を満たした、十分な広さと機能を備えた新体育館を整備します。併設する第2体育館と一体的に利用することができ、多様な競技種目で、全国レベルの大会の開催が可能になります。また、新体育館は多目的室も備え、幅広い活動に柔軟に対応できる施設になります。



整備後の中央緑地イメージ図



整備前 体育館
[平成31年夏ごろまで利用可]

整備後 駐車場

整備前 野球場
[平成28年11月から利用不可]

整備後 新体育館
[平成32年春ごろ供用開始予定]

■中央緑地の整備予定図



整備前 芝生広場および公園東側の噴水

整備後 西側サッカー場(陸上サブトラック付き)・東側サッカー場2面
[平成30年夏ごろ供用開始予定]

新たに人工芝サッカー場を3面整備し、うち1面は陸上競技場のサブトラックにもなります。

サッカー場は既存の陸上競技場内フィールドと併せて4面となり、高校生や社会人の全国大会など、大規模な試合も開催できるようになります。



お願い 11月下旬から公園東側を閉鎖して工事を行います。工事期間中はご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

[現在の中央緑地]



[工事エリア]
※トリムコース(公園内周回路)含む

閉鎖

霞ヶ浦 緑地

整備前 霞ヶ浦サッカー場
[平成30年春ごろまで利用可]

整備後 新設野球場
[平成32年夏ごろ供用開始予定]

既存の霞ヶ浦第1・第2野球場に加えて、新たに野球場を整備します。

大会開催の機会が増えることが見込まれるとともに、学童野球の場になるなど、利用者の幅が広がることも期待されます。

■整備後の霞ヶ浦緑地イメージ図



整備前
オーストラリア記念館跡地

整備後 テニスコート
[平成30年夏ごろ供用開始予定]

新たに16面のテニスコート(ハードコート)を整備し、うち8面は屋根付きの全天候型とします。これにより、プロトーナメントなどを含め、大規模な大会の開催が可能となります。また、センターコート・サブコートは観覧スペースも備え、「観るスポーツ」の場としての活用も見込まれます。さらに、現状、飽和状態にある三滝テニスコートの混雑が緩和されることも期待されます。

なお、工事は、平成29年1月ごろから行う予定です。



私たちが新しい施設を楽しみにしています!

体操



しゅう こうえい
首藤 鴻英さん
(暁高等学校 3年生)

新体育館は
天井の高さが
どれくらいか
気になるな~



テニス



吉岡 希紗さん
(四日市商業高等学校 1年生)

三重県で開催される
インターハイで
優勝するぞ!

幼い頃からテニスに親しみ、昨年の全国中学生テニス選手権大会ではベスト8、その後のアンダーU16のトーナメントで3位に入賞しました。攻撃的なプレーが得意ですが、体力や足の動きが課題です。尊敬するコーチと身近なライバルと共に、さらに練習に励みます。



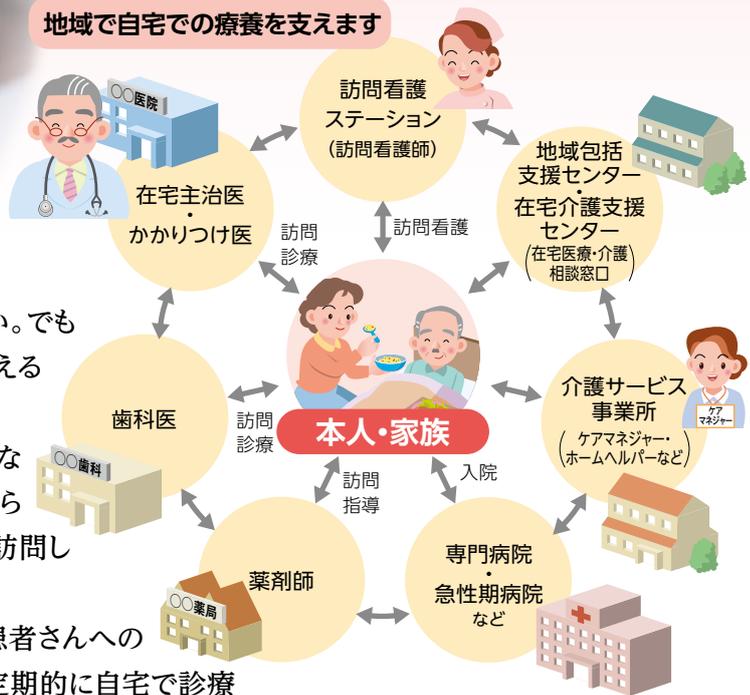
東京オリンピック・パラリンピックのキャンプ地を誘致

国際基準を満たす施設整備に伴い、本市では、平成32年の東京オリンピック・パラリンピックで体操競技のキャンプ地に選ばれるよう、誘致活動に取り組んでいます。

国際体操連盟総会でのPR(10月18日)



地域で自宅での療養を支えます



「入院よりも住み慣れた家で過ごしたい。でも通院は難しい」そんな人たちの希望に応えるのが在宅医療です。

これまで、患者さんに発熱などの急な病状変化があった時には、本人や家族からの依頼に基づき、かかりつけ医が自宅を訪問して診療が行われていました(往診)。

最近、寝たきりなどで通院が困難な患者さんへの医療として、医師が診療計画を立てて、定期的に自宅で診療を行う「訪問診療」を受けていただけるようになってきています。

本市では、地域の医師や看護師、介護施設など、さまざまな人・機関が連携して、在宅医療を支えています。

どうしたら在宅医療を受けられるの？

まずは、かかりつけ医や地域の在宅介護支援センターへ相談してください。また、入院している人は、入院先の病院にご相談ください。

ご存じでしたか？ 歯医者さんや薬剤師さんも自宅へ来てくれます

訪問歯科医 通院ができない人に対して、歯科医師や歯科衛生士が虫歯の治療や入れ歯の調整、また、口の中の手入れのお手伝いなどもします。



訪問歯科医 加藤卓也さん

虫歯で歯に穴があいたり、痛みがあったりするときは、往診用のポータブル診療器具を用いて、歯を削る、歯の神経を取るなどの治療をします。

よくかんで食べられるようになると、栄養状態も改善します。また、お口の中をきれいにすることで虫歯や歯周病、肺炎などのリスクを低下させることができます。

問 四日市歯科医師会口腔ケアステーション
☎354-9844 FAX 354-8513

訪問薬剤師 薬の飲み方や効果、また飲み忘れがないかなどを薬剤師がみて、薬の管理を行うことにより、服薬に関する問題の発見や解決につなげます。



訪問薬剤師 藤戸健司さん

高齢者は複数の病気を抱えていることが多く、薬の種類も増え、その管理も難しくなってきます。訪問薬剤師は、例えば、複数ある薬を1つの袋にまとめておくことや、錠剤をつぶして飲みやすくするなどのお手伝いをしています。また、患者さんの状態に応じて処方の方を主治医に提案するなど、医師と患者の橋渡しも行っています。

問 四日市薬剤師会事務局 ☎354-8440 FAX 354-8441

在宅医療講演会を開催します

12月18日(日) 13:30～ 文化会館第3ホール

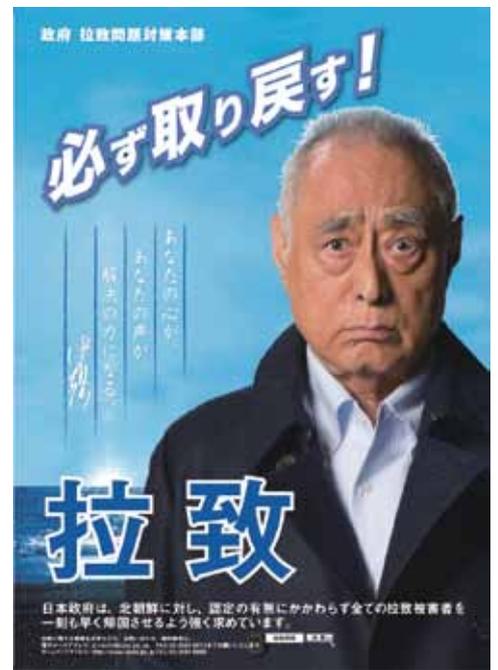
在宅医療について皆さんにもっと知ってもらえるよう、在宅医療講演会を開催します。詳しくは、11月下旬号でご案内します。

住み慣れた我が家で療養を

北朝鮮による 拉致問題と人権

12月10日～16日 北朝鮮人権侵害問題啓発週間

1970年代～80年代ごろにかけて、北朝鮮による日本人拉致が多発しました。拉致問題の解決に向けては、私たち一人ひとりが関心を持ち続けることが重要です。拉致被害者の方の人権、待ち続ける家族の人権を守るために、問題意識をしっかりと持ちましょう。



拉致問題啓発のポスター(内閣官房拉致問題対策本部)

全ての拉致被害者の速やかな帰国を

北朝鮮による日本人拉致については、現在、17人が政府によって拉致被害者として認定されています。

平成14年9月に北朝鮮は日本人拉致を認め、同年10月に5人の被害者が帰国しましたが、他の拉致被害者については北朝鮮側から納得のいく説明はありません。

重大な人権侵害である拉致問題は我が国の大きな課題であり、解決に向けて国際社会を挙げて取り組む必要がある中、私たち一人ひとりがこの問題についての関心と認識を深めていくことが大切です。

拉致問題啓発アニメ「めぐみ」

北朝鮮による日本人拉致問題啓発アニメ「めぐみ」は、昭和52年、当時中学1年生だった横田めぐみさんが、学校からの帰宅途中に北朝鮮当局により拉致された事件を題材に、残された家族の苦悩や懸命な救出活動の様を描いた25分のドキュメンタリー・アニメです。

このアニメは、漫画「めぐみ」(原作・監修:横田滋^{しげる}・早紀江、作画:本そ^{もと}ういち、出版社:双葉社)をモチーフとして制作されています。

今年は、「じんけんフェスタ2016」でこのアニメを上映します。(下記参照)



お越し
ください

じんけんフェスタ2016

日時 12月3日(土)・4日(日) 場所 文化会館

12月4日から10日の人権週間に合わせて、皆さんが人権について考えるきっかけにさせていただくために、本市では毎年「じんけんフェスタ」を開催しています。

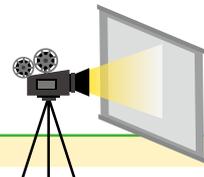
人権について知って学べる催しが盛りだくさん

プロフィギュアスケーターとして活躍している鈴木明子さんの講演をはじめ、映画の上映会やパネル展示、中学生人権作文優秀作品朗読会・表彰式、人権啓発ポスター表彰式などがあります。また、工作などの体験コーナー、三重のご当地グルメの販売なども予定しています。※詳しくは10月下旬号(9ページ)もご覧ください



「じんけんフェスタ」で
アニメ「めぐみ」の
上映を行います

場所:文化会館第3ホール
日時:12月4日(日) 9:30~16:15
の間で5回上映予定



老若男女、各分野で活躍するさまざまな「四日市人」を取材して、その人の言葉で四日市の魅力などを読者に伝えるコーナーです。

■CTY「ちゃんねるよっかいち」でも紹介します。

放送日時：11月11日～12月10日

月・水・金・日 9:30・20:30

火・木・土 12:30・20:30

■FMよっかいちで毎月第2・第4日曜日放送の「よっかいちわいわい人探訪！」でも紹介します。

放送日時：11月13日・27日 8:54・14:54

○「時空街道」をお客さんと一緒に旅します

博物館ボランティアの主な活動内容は、「時空街道」を訪れたお客さんを案内することです。展示物を一緒に見て回り、原始・古代から江戸時代までの四日市の歴史について説明します。

「時空街道」の特徴は、建物などが原寸大で再現されており、歴史を身をもって実感できるということですね。写真撮影もOKですし、触っても大丈夫です。ミニチュアの陳列物では味わえない魅力があります。



○親切・丁寧な説明を心掛けて

「時空街道」を訪れるお客さんは、小さな子どもから中高年の人までさまざまで、年齢層に合わせて親切・丁寧に説明しています。お客さんもそれぞれ時間の都合がありますし、四日市の歴史についてどれぐらい知識があるかというのも違うので、臨機応変な対応が必要になりますね。また、子どもに対しては、楽しく話を聞いてもらえるように工夫したり、実際に人形に手を触れさせたり、興味を持ってもらえるような説明を心掛けています。そして、お客さんに間違ったことを伝えることがないよう、いつも気を付けています。



博物館ボランティア

博物館の体感型常設展「時空街道」で案内人として活動している「博物館ボランティア」の皆さんにお話を伺いました。(左から、打田友一さん、佐橋英彦さん、加藤マサ子さん)

○ボランティアをしながら新しい知識を

博物館ボランティアに応募したきっかけは、「定年を迎えて、何か新しいことを始めたかった」とか、「地域の“語り部”として活躍するボランティアに以前から興味があった」とか人それぞれです。6回の研修を経て活動を開始し、そこからさらに自分で勉強したり、ボランティア同士で情報交換したり、お客さんに逆に教わったりして、日々知識を蓄えています。活動を通じて、いろいろな人に出会えることが、このボランティアのいいところですね。もっとボランティア仲間が増えていくとうれしいですね。



○もっと多くの人に博物館に来てもらいたい

お客さんから帰り際に「いろいろ教えてくれてありがとう」とお礼を言われると、とてもうれしくなります。地元の人でも知らないことも多く、「時空街道」に来てもっと四日市のことを深く知ってもらえたらと思います。特に平日はすいているので、ゆっくりじっくり説明を聞きながら見てもらいたいですね。常設展は無料ですので、ぜひ皆さん気軽に遊びに来てください。

博物館常設展「時空街道ツアー」(無料)

時 12月4日(日) ①13:00～14:00 ②14:15～15:15

所 常設展入口集合 定 各回10人(当日、参加自由)

有料広告掲載欄

高速バスって、便利でお得!

大阪・京都⇄四日市

乗車地/近鉄四日市、生桑(駐車場有)

片道2,550円、往復4,100円(小児半額)

要予約059-229-5555(9:00～18:00)

毎日

大阪4往復

京都6往復

四日市⇄中部国際空港

乗車地/新正(駐車場有)、近鉄四日市、

都ホテル、生桑(駐車場有)、東芝、垂坂(駐車場有)

片道1,500円(小児半額)

毎日10往復



■お問い合わせ

Mie Kotsu Group

三重交通株式会社 四日市営業所 ☎(059) 323-0808

三重交通

検索

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

そらんぼ 四日市へ 行こう! 第8回

～古今やきもの饗宴～

食器は料理を引き立て、食事を楽しくしてくれます。私たちの暮らしに欠かせない食器をはじめとする焼き物。本市は明治以降、萬古焼の主要な産地として発展し、多くの製品を世に送り出してきました。そのため、焼き物を身近に感じることも多く、まち中でも陶壁などのオブジェを見掛けます。

博物館では開館以来、萬古焼の資料を収集してきましたが、開館20周年

「博物館」「プラネタリウム」「四日市公害と環境未来館」の見どころなどを紹介します。

開館時間 9:30～17:00 (展覧会への入場は16:30まで)
11月の休館日 11月7日・14日・21日・28日 (いずれも月曜日)
12月の休館日 12月5日(月)・12月12日(月)～19日(月)・26日(月)～31日(土)
※1月は2日(月)から開館します



年やリニューアルをきっかけに、市民の皆さんから焼き物に関する作品や資料を多く寄贈していただきました。

中には日本の陶芸史の標準作となるような優れた作品や、日本ではあまり知られていない、戦後間もない頃にアメリカ向けに作られたノベルティなど、貴重で珍しい物もあります。

11月8日(火)から開催する企画展「古今やきもの饗宴—館蔵陶磁器セレクション—」では、博物館が所蔵する萬古焼のコレクションや新たな

に寄贈された作品を一堂に展示します。本市の主要産業となる前の江戸時代中期から現代に至るまでのおよそ300年の萬古焼の流れと、日本の焼き物の優品をご覧いただけます。

この機会に、地場産業としての萬古焼の歩みや、焼き物の歴史に触れてみてはいかがでしょうか。



赤絵龍文盛蓋瓶

問い合わせ先

博物館

(☎355-2700 FAX355-2704)

こにゅうどうくんの お部屋

第20回

「かぶせ茶」って 食べてもおいしいんだよ

「四日市かぶせ茶レシピ」は、茶業関係者の皆さんからレシピを募集して作成したんだ! 市の施設などで配布しているし、市ホームページ (HP<http://www.5.city.yokkaichi.mie.jp/item/62019.html>) でも見られるよ!

材料 (8個分)	塩……………小さじ1/3
さつまいも……………250g	かぶせ茶粉末
小麦粉……………200g	……………小さじ2
ベーキングパウダー	砂糖……………70g
……………10g	水……………120ml

かぶせ茶入り 鬼まんじゅう



【作り方】

- ① さつまいもは両端を落として厚めに皮をむき、1センチ角のさいの目に切って、すぐ水につける。
- ② 30分ほどたったら、①をざるに揚げて水切りする。

- ③ 小麦粉、ベーキングパウダー、塩、かぶせ茶粉末を混ぜてふるいにかける。
- ④ 水と砂糖をよく混ぜ合わせ、③を少しずつ入れ、ダマにならないようにしっかりかき混ぜる。
- ⑤ ④に②を入れ、練らないように混ぜ合わせ、8等分する。
- ⑥ 10センチ角に切ったクッキングペーパーに⑤の生地をのせ、蒸気の上上がった蒸し器に入れ、強火で10～13分蒸す。



問い合わせ先

農水振興課

(☎354-8180 FAX354-8307)

有料
広告
掲載
欄

入居者 利用者 募集中

サービス付き高齢者向け住宅
デイサービスセンター併設

ときわホーム自由ヶ丘



お問い合わせ
資料請求 は下記まで

☎059-373-2066

〒513-1124
鈴鹿市自由ヶ丘一丁目17番1号
(三交バス: 自由ヶ丘バス停前)
トキワ生活株式会社

三重県取得登録番号103-2/居住の権利形態 賃貸借/利用料の支払い方式 月払い方式

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

市制 120年の絆

第4回

～これまでの市制施行記念事業～

数々の苦難を乗り越え、四日市市は120年間歩んできました。その間、市民の皆さんとさまざまな市制施行記念行事を行っています。今回はその一部をご紹介します。

市制施行60周年（昭和32年）では、市歌や新四日市音頭が作られ、レコードになりました。市歌は、現在でも、四日市港の礎を築いた稲葉三右衛門の功績をたたえて大四日市まつ

四日市市は平成29年8月1日に市制120年を迎えます。本市の歴史を振り返り、市への誇りや愛着を持って未来への展望を一緒に考えてみませんか。

りの一行事として行われる献花式や、ファミリー音楽コンクールなどのイベントの際に演奏されています。

70周年（昭和42年）では、中央緑地および体育館の起工式が行われました。昭和50年に開催されたみえ国体では、体育館が体操競技の会場となりました。

80周年（昭和52年）では、記念誌「目で見える郷土史四日市の歩み」を刊行したほか、各世帯に年表「四日市の歩み」を配布しました。また、四日市市文化会館は、80周年記念事業として建設されたものです。

来年8月1日に120周年を迎える四日市市。1月上旬号では90周年以降の記念事業をご紹介します。

四日市市歌(抜粋) 作詞:佐佐木信綱

あけぼの清き 伊勢の海
内外(うちと)の船の 出で入(いる)港
わが四日市 大(だい)四日市
七つの洋(うみ)の 潮(しお)の香(か)の
マストの旗に こもる汽船(ふね)
小舟(おぶね)の白帆 画(え)のごとし

市歌は、市ホームページ
(<http://www5.city.yokkaichi.mie.jp/menu68019.html>)から聴くことができます。



問い合わせ先

政策推進課

(☎354-8112 FAX354-3974)



18歳以上の皆さんに投票を呼び掛けるタイトルロゴです。

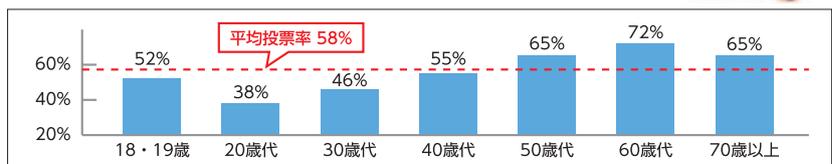
選挙のたびに話題となる投票率は、有権者が投票しようとする意識（選挙への関心）の高さが分かる数字として示されています。

年代別に見ると、若年層の投票率は、ほかの年代に比べて低い傾向にあります。

今回は、選挙権年齢が18歳以上に引き下げられた夏の参議院議員選挙の投票率を見てみましょう。

18歳・19歳の投票率は？

四日市市の年代別の投票率は次のとおりでした。18・19歳の人々の政治・選挙への関心が、20歳代や30歳代の人よりも高かったことがうかがわれます。



11月27日(日)に行われる市長選挙は、私たちのまちの代表を選ぶ最も身近な選挙の一つです。18歳・19歳の皆さんはもちろん、先輩有権者の皆さんも、今まで以上に、市政に関心を持って投票してくださいね。

問い合わせ先

選挙管理委員会

(☎354-8269 FAX359-0286)

有料広告掲載欄

建設職人なら誰でも入れる組合です



建労

随時加入者募集中

四日市支部

三建国保

組合独自の建設労働者の健康保険

出産育児一時金(42万円)
葬祭費(本人10万円・家族7万円)
高額療養費、無料健康診断の開催
人間ドックに対する補助(3万3千円)
脳ドックに対する補助(2万円)など

三重県建設労働組合四日市支部 四日市市ときわ5丁目1-8 ☎(059)354-1531(代)

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

市内各地で開催されたイベントなどを写真と文章で紹介するコーナーです。



ここにゅうどうくんとポッターくんも登場し、子どもたちに大人気でした

第8回秋の萬古まつり&第5回土鍋料理グランプリ (10月2日 ばんこの里会館)

9店が出店した「土鍋料理グランプリ」。食欲をそそる香りに誘われた来場者の皆さんは、さまざまな鍋料理を堪能し、「これだ!」と思うお店の料理に投票していました。おいしい土鍋料理のほかに、四日市萬古焼の絵付け体験などもあり、四日市萬古焼を身近に感じられる祭りでした。



休耕田のコスモス畑 (小山田地区)

田んぼや畑は手入れがされなくなると荒れてしまいます。そこで、小山田地区では、休耕田を利用してコスモスを栽培し、休耕田の有効活用を図っています。秋晴れの下、風に揺れるコスモスの花畑は、秋の景観づくりにも一役買ってくれています。



表紙こぼれ話

四日市あすなろう鉄道では、公募によって決定した新しいデザインの車両が運行を始めました。沿線の高校生(当時)が考案したデザインで、「きれいな青空に映える緑あふれる四日市」をテーマに、「あすなろう」の「A」がデザイン化されています。(下写真)



運行開始に先立ち、沿線6校の生徒を招待して試乗会を開催し、このデザインを考案した四日市工業高校「鉄道愛好会」出身の3人にもお越しいただきました。今春に卒業し、それぞれ鉄道関係の企業に就職したという3人は、駅の清掃をするなど、沿線の活性化

今年度の表紙のテーマは、「よっかいちのいいところ」です。

四日市の魅力を再発見し、まちをより好きになってもらえるよう、「よっかいちのいいところ」を紹介します。

化のために活動されていたそうです。



新デザインを考案した3人(左から、西尾郁彦さん、田中優吾さん、神山泰輔さん)

後日、今月の表紙に使用する写真を撮影するために沿線を歩きました。普段の交通手段として利用されている人、子どもに電車を見せるために来られた人など、地域の皆さんに愛され、支えられていることを改めて感じることができました。



狭い線路だからボクでもひとまたぎニヤ

広報紙で動画を見よう

下のQRコードを読み取って、オリジナルアプリ「まるごと四日市」のサイトにアクセスしてね!



四日市市のゆるキャラ® 「まるごと四日市」のサイト
「ここにゅうどうくん」



- 「まるごと四日市」のサイトの広報紙のメニューを起動して、この「ここにゅうどうくん」のイラストや表紙の「広報よっかいち」のロゴにスマートフォンをかざせば動画が見られます ※利用には無料アプリ「ぴこんず」のインストールが必要

有料広告掲載欄

「こんなとき、どうすれば?」

まずは一度ご相談ください!

お一人お一人、私が丁寧に!

交通事故被害者相談・借金問題のご相談は無料です
◆一般法律相談料(初回)30分 5,400円(税込)◆

《予約制》☎059-350-2080

交通事故

保険会社の提示にそのままはんこ押ししていいのでしょうか?

借金

ずっと返済をしているのに全然借金が減りません

相続

遺産分割のことで親族間でもめており、気が重いです

離婚

本人同士では感情的になってしまい話し合いができません

その他

貸金、建物明渡し、法律顧問などなど

尾市法律事務所

弁護士 尾市淳二 (三重弁護士会所属)

(財)日弁連交通事故相談センター三重県支部相談員・鈴鹿市役所市民法律相談担当弁護士 四日市市浜田町5番27号第3加藤ビル5F (1FはJT6が入ったビル)

近鉄四日市駅から徒歩1分! (東口) 1分! (西口) 1分!

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。



トッキーの
市政トーク

四日市市長
田中 俊行

皆さん、こんにちは！トッキーこと、市長の田中俊行です。

皆さんは「四日市ってどんなまちですか」と尋ねられたら、どのように答えますか。

四日市に住む皆さんであれば、「産業都市」「港町」「コンビナートの夜景がきれい」「水がおいしい」「交通の便が良い」など、それぞれの生活や体験から感じたイメージを伝えることでしょう。

一方、四日市から遠く離れた地域に住む人たちにとって、四日市

『公害のまち』のイメージからの脱却
(教科書の改善)

はどんなまちに映っているでしょうか。

残念ながら、「今も公害のまち」というイメージを持っている人が多いです。以前、県外から四日市に転勤されることになった人が「マスクをたくさん用意することを真剣に考えた」と話していました。その理由は、「教科書に、煙突から出る黒い煙の中を、マスクをして学校に登校する子どもたちの写真が載っていたから」ということでした。

私は、こうした現状に強い危機感を感じ、市長就任以来、教科書会社を個別に訪問して、被害の事

実だけではなく、きれいな空気や青空を取り戻した環境改善の成果や環境技術による国際貢献なども含めて記載していただくよう、要望を続けてきました。

その結果、主要な教科書会社において、記載内容の大幅な改善がなされましたので、今後は、全国の子どもたちに、四日市の現状の正しい認識が深まり、本市の都市イメージの向上に大いに貢献するものと考えています。



公害当時と現在のコンビナートの対比写真を教科書に掲載

市民総ぐるみ総合防災訓練

先日、河原田小学校において「市民総ぐるみ総合防災訓練（市街地訓練）」を実施しました。

救出訓練や企業と連携した避難訓練・避難所運営訓練など、さまざまな訓練を行いました。炊出し訓練では、緊急貯水槽から給水した水も利用するなど、地区の特性に合わせた訓練も実施したところです。

市としても、ハード・ソフト両面で防災・減災対策に取り組んでいます。自助・共助・公助の効果的・効率的な連携が必要不可欠です。

今後とも、各種防災訓練を実践的なものとして充実強化し、「災害に強いまち、四日市」の実現に向けて、市民の皆さんとともに取り組んでまいります。



衛星携帯電話で、自衛隊などの出動要請を行う市長

トピックス

全国青年技能競技大会で特別賞受賞

全国青年技能競技大会で特別賞を受賞された富山大さん(19歳)が、先日、表敬訪問に来てくださいました。

今年の大会は徳島市において開催され、全国から選抜された35歳以下の比較的若い大工さん73人が技術を競い合いました。

大会では、決められた課題(今回は「四方転び踏み台」)を、限られた時間内にいかに上手に作れるかが評価されることとなります。

後継者不足と言われている大工さんですが、四日市市に、富山大さんのように優秀な若い大工さんがいることは頼もしい限りです。



試作品の説明をする富山大さん(右)と市長

有料広告掲載欄

～地域とともに160有余年 事前のご相談から至急のご依頼まで 葬儀のことなら24時間365日～



株式会社 ふじや本店
光倫会館
0120-114248

- 本社／四日市光倫会館
〒510-0836 四日市市松本町北大谷 2015
[TEL] 059-351-1151 [FAX] 059-351-4224
- 光倫会館 桜ホール
〒512-1211 四日市市桜町 6613
[TEL] 059-325-2482 [FAX] 059-325-2482
- 富田光倫会館
〒510-8014 四日市市富田 2丁目 3-7
[TEL] 059-361-2481 [FAX] 059-361-2482

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

■人口 312,182人 [9月末日現在(前年比-357)] ■火災件数 9件 [9月分(前年比+2)] ■交通事故件数 865件 [9月分]